

# 討 論

3月定例会では、令和3年度一般会計・特別会計・公共下水道事業会計予算の採決前に、5人の議員が会派を代表して反対・賛成の意見を述べました。



このでの討論とは、本会議において、採決の前に、議題となつている案件に対し、賛成か反対か、自己の意見を表明することをいいます。

## 反 対

日本共産党

宮脇 俊彦

「歳入が厳しい」ということを強調し、市民生活を支援することに背を向けている。介護保険料の引き上げや、小児医療費助成の引き下げなど市民の負担軽減の取り組みになっていない。

また、人員体制の問題では、新型コロナウイルス感染症の収束のめども立っていない中、大規模災害を想定するような感染症の拡大がおこった時に、現在の人員体制で対応するのは困難であると考ええる。

新型コロナウイルス感染症の影響で暮らしが大きく変わろうとしている時こそ、市民の命、暮らし、健康を守る市政の推進を求めるが、残念ながらそうした姿勢がみえないため、反対の意見を表明する。



## 賛 成

創政会

長嶋 一樹

市税収入の大幅な減収が見込まれるなど、多額の財源不足が生じる中、全ての事業について削減休止、中止を前提に検証されており、新規・拡充事業については、緊急性等を十分に精査した上で、厳選して予算計上される等、創意工夫を踏まえて編成されている。

少子高齢社会への加速による人口減少問題等、課題が山積している。重要事業がスムーズに進捗し、かつ新型コロナウイルス感染症の克服のめどが立ち、第5次総合計画を着実に推進し、「しあわせ創造都市いせはら」の実現が、早期に図られることを期待し、本予算の賛成討論とする。

いせはら未来会議  
相馬 欣行

多くの事業で、財源確保に向けた取り組みと厳

教育費では、未来を託す子どもたちを育む各事業の実施に向け、着実な事業の推進を願う。

一方、民生費では、障害児通所支援事業費や生活保護費等、増加の理由は理解するが、多くの課題があると認識した。

いまだに、新型コロナウイルス感染症の収束に至らず、価値観が多様化し、世代間の格差が広がる中、引き続き、市長のリーダーシップの下、希望があふれ、魅力あるまちづくりを進めていただくことを期待し、賛成討論とする。

神奈川ネット

土山 由美子

市民の生活を守る各種サービスや、拡充が求められる福祉や教育、コロナ対策の対応等、さまざまな場面で求められる職責に置かれている市職員のメンタルヘルスが心配される。

公明党  
今野 康敏

伊勢原大山インター土地区画整理事業や、伊勢原駅北口周辺地区整備事業では、将来に向かっての希望が見えてきた。

また、子育て世代から高齢者まで楽しめる伊勢原総合運動公園の整備も進んできた。

## 令和2年度会派別政務活動費の主な用途を公表

政務活動費は、地方自治法や市議会政務活動費の交付に関する条例の規定により、議員の調査研究その他の活動に資するため、必要な経費の一部として各会派に対し交付されます。

交付額は、所属議員一人当たり月額2万円で、4月(前期)および10月(後期)に分けて交付されます。(残金が生じた場合は返還)各会派の収支報告書は市政情報コーナー、市ホームページでご覧いただけます。

会 派	所 属 議 員	交 付 額 (円)	支 出 額 (円)	主 な 使 途
創 政 会	小沼富夫 米谷政久 大垣真一 長嶋一樹 夔田 巖 大山 学 越水 清 山田昌紀 八島満雄 館 大樹	1,200,000	534,514	・資料購入費 講座資料、日経グローバル購読料 ・広報広聴費 市政相談リーフレット作成費
いせはら未来会議	相馬欣行 橋田夏枝 安藤玄一	360,000	303,796	・研究研修費 地方議員セミナー(東京都中央区) ・資料購入費 書籍 ・広報広聴費 タウン誌掲載費
公 明 党	中山真由美 田中志摩子 今野康敏	360,000	173,320	・資料購入費 書籍、日経グローバル購読料、日本教育新聞購読料、 全国農業新聞購読料、地方議員研究会セミナー講義資料
日本共産党	宮脇俊彦 川添康大	240,000	164,095	・資料作成費 コピー機リース料ほか ・資料購入費 書籍、スポーツのひろば購読料、学習の友購読料 ・広報広聴費 日本共産党議員団ニュース
神奈川ネット	土山由美子	120,000	75,066	・研究研修費 市川房枝政治参画フォーラム(東京都渋谷区)、 第41回議員の学校(東京都国分寺市) ・資料購入費 書籍
光 風 会	越水崇史	120,000	0	

※令和2年度は、後期分の政務活動費の交付請求を行わないことを各会派の代表者で話し合い、決定しました。